

報告日：平成19年1月9日

テックアプライアンス株式会社 御中



検証試験結果報告書

分析結果

実験内容：ノロウイルスに対する殺菌効果の検証
検体名：オゾン水
機種名：オゾン水生成装置
アクアヒーロー (AH-1)
テックアプライアンス株式会社製
検査方法：RT-PCR法
受付日：平成18年12月18日



電気泳動写真
(ノロウイルス陽性の場合344bpの位置にバンドが出現)

検証項目	結果
① 対照区 (ノロウイルス懸濁液)	陽性 (+)
② 対照区 (水道水添加処理)	陽性 (+)
③ 試験区 (オゾン水添加処理)	陰性 (-)
④ 試験区 (オゾン水添加処理)	陰性 (-)

試験区 (オゾン水添加処理) ではノロウイルス遺伝子が検出されなかった。
よって、オゾン水にはノロウイルスに対する殺菌効果があると考えられる。

<※試験の詳細は別紙参照>

◇本分析結果は、提出された試料に関するものであり、試料の母集団の属性について証明するものではありません。

◇弊社は当判定結果に限り責任を負うものであり、分析結果の取り扱い或いは分析結果によって生じる問題について関与するものではありません。

分析責任者

平野

テックアプライアンス株式会社 御中

報告日：平成19年1月9日

【試験結果報告書別紙】

- <検証目的> オゾン水のノロウイルスに対する殺菌効果の検証
- <試験材料> ノロウイルス・・・糞便由来ノロウイルス (Norovirus) <NV遺伝子2群に属するもの>
オゾン水生成装置・・・アクアヒーロー (AH-1)・テックアプライアンス株式会社製
溶解オゾン濃度計・・・UV OZONE MONITOR (TOM-05F)・株式会社タムラテコ製
- <試験施設> ビジョンバイオ株式会社内研究室 (福岡県久留米市百年公園1-1)
- <試験期間> 平成18年12月18日～平成19年1月9日

写真番号	検証検体の内容
①	ノロウイルス懸濁液 (200 μ l)
②	水道水添加処理区 (ノロウイルス懸濁液50 μ l + 水道水150 μ l)
③、④	オゾン水添加処理区 (ノロウイルス懸濁液50 μ l + オゾン水150 μ l) ※

注：②～④での各添加処理時間は全て1分間とした。

※オゾン水中のオゾン濃度・・・0.8ppm (TMO-05Fによる実測値)

<試験の流れ>

